

平成 27 年度

oonosanrindayori

大野山林だより NO.2



6月14日（日）に、子ども博物館の第2回講座が開催されました。

しっくいを見るのもさわるのも初めてだった人もいたようですが、みなさん
楽しくシーサーを作れましたか？

平成 27 年度子ども博物館

第2回講座「しっくいシーサー作り」

日時：平成 27 年 6 月 14 日（日） 午前 9 時～正午

場所：博物館研修室、東側駐車場

はじめに、研修室でしっくいシーサーについて勉強しました。



宮古ではシーサーのことを「シーシャ」というよ。



しっくいは…?

漢字では、「漆喰」と書きます。古い集落では、今でも赤瓦屋根の家を見ることができます。しっくいは、この屋根の瓦が台風などの強い風で飛ばされないようにするために、しっかり固めるものです。

シーサーって何だろう…?

シーサーは守り神で、家の門や屋根の上にシーサーを置いて、悪いものを遠ざけているとされています。

場所を東側駐車場に変えて、しっくいシーサー作りの始まりです。



はち
①鉢全体にしっくいを平たくのばします。



しっくいが固まらないうちに
すばやくていねいにのばしましょ
う。

②目、耳、口などのパーツを作ります。



おしゃべりせずに、^{さぎょうちゅう}作業中...

割りばしも上手く活用しています。

暑い中、みなさん
真剣に取り組んでい
ました。



パーツをくっつけるのも一苦勞。^{ひとくろう}終わったら色ぬりがまっています。

③型ができあがったら色をぬります。

ぬり忘れがないように、^{しゅうちゅう}集中して色ぬり！！



完成まであと少し、最後の仕上げにはいります！

④色をぬったシーサーを台にのせて、名前を書いたら完成です。

